

栄養やまなし No. 116

公益社団法人山梨県栄養士会 〒400-0805甲府市酒折一丁目1-11 ☎055-222-8593 令和5年1月



米飯 ささみの柔らか衣揚げ さつま芋と油揚げの煮つけ 卵たっぷりタルタルサラダ コンソメスープ
医療事業部：山梨厚生病院 「モリモリ食べて早く元気になりますように！」

1～3月の行事予定

生涯教育研修会(オンデマンド配信のみ)	2月4日(土) 収録
栄養ケア・ステーション研修	2月4日(土) 甲府市中道公民館
栄養学術研究会	2月25日(土) 山梨学院短期大学
オンデマンド配信	3月10日(金)～27日(金)
給食施設管理栄養士・栄養士研修会(オンデマンド配信)	3月1日(水)～31日(金) 配信
第2回理事会	3月18日(土) 山梨市市民会館



山梨県栄養士会
ホームページQRコード

目次

新年のご挨拶	職域事業部のコーナー……………11
会長 平井美樹夫……………2	新入会員の声……………15
厚生大臣表彰受賞おめでとうございます……………3	栄養ケア・ステーション登録者募集……………16
山梨県知事表彰・日本栄養士会会長表彰受賞おめでとうございます ……5	新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます……………17
表紙写真メニューレシピー……………5	賛助会員……………18
栄養学術研究会発表要旨……………6	栄養士会ホームページの活用について……………25
栄養学術研究会案内……………7	事務局からのご案内……………27
各委員会からの活動報告……………9	



年頭にあたって

皆少しずつの分担で新体制にご協力を

～栄養ケア・ステーションで人材を探しています～

公益社団法人 山梨県栄養士会会長 平井 美樹夫

今年度から山梨県の会長になりました平井美樹夫です。私は今、週4日は生活のために働き、週1日は栄養士の会長としての業務をしています。他にも夜の会議や休日の会行事への参加も時々あります。

これからは超高齢化社会の中で、元気なうちは働く人が増えています。政府もそのような体制づくりを進めています。前田草川会長は山梨学院で働きながら会長職を務めてきましたが、それ以前の会長は定年後の自由時間を栄養士会活動に使っていました。会員の皆様も働いている方が多いと思います。今までは会長が引っ張っていくイメージが強かったと思いますが、今年度からは委員会を中心に会の活動内容を検討していく体制とし、皆で支える栄養士会を目指しています。

せっかく取った栄養士・管理栄養士という資格を、仕事を、少しでも輝かせるために、会員の皆様に栄養士会へのご協力をお願いします。

栄養ケア・ステーションに登録して仕事をしませんか

栄養士会では今、保健指導や高齢者訪問など栄養ケア・ステーションで受けた仕事をしていただく管理栄養士・栄養士が足りなくて困っています。現役を引退して毎日の仕事はきびしいが、時々の仕事くらいなら活動できる方、栄養ケア・ステーションに登録してみませんか。研修会もありますので、違う分野で仕事をしていた方でもやる気のある方は大歓迎です。

著作権に注意して資料作成を

2022年の全国栄養士大会で著作権についての研修がありました。栄養指導の資料などを作る時に参考になると思われますので紹介します。著作権が生じる著作物とは、データ等客観的なもの以外に意見、感情、魅せ方が入っているものになります。アイデアが頭にあっても文章など形にしないと著作権は発生しませんし、集計表や献立（材料名、分量、作り方）だけでも著作権が発生しません。他にない魅せ方、独自コメントなどが入って、初めて著作権が発生します。

一般の料理は誰が考えたか分からない物も多く70年で著作権は消滅するので、昔からある料理に著作権が無いのは納得できますが、オリジナルレシピを開発しても著作権が認められないのはちょっとさみしい気がします。料理は毎日の生活に欠かせない物なので簡単に著作権を認めると、できない料理ばかりになってしまうことも考えられます。オリジナルなのか、今までの料理とどこまで変わったら別な物と線引きできるのか判定も難しいので簡単には認めないということでしょう。料理の盛り付けもよほど奇抜なオリジナリティーないと著作物として保護されないということです。それに比べ料理の写真は料理人でなくカメラマンの作品として著作権が発生します。だから他人の料理写真の無断拝借は違反となりますが、同じ料理を自分で撮影すれば著作権の問題はなくなります。ただし写真は人が写っていると肖像権の問題があるので注意し、できれば撮る前に撮影目的と顔が写った場合のぼかす等の処置などを明示して写りそうな人の承認を得ておくとうまいです。

ちなみに著作物の利用は、口頭や電話で「作品を使わせてください」「いいよ」で良いそうです。証拠を残したいならメールでやり取りしたり、契約書や公正証書を作成し署名や実印を捺印します。資料作成の時にネットから探し出したイラストや写真などはオリジナルなので著作権が発生します。無料やフリーで活用ができるかそのサイトの利用条件をしっかり読んでから使いましょう。

本年が会員の皆様にとって良い年でありますようにご祈念いたします。



栄養関係功労者厚生労働大臣表彰受賞おめでとうございます

厚生労働大臣表彰（栄養改善事業功労者）を受賞して

福祉事業部 守屋喜久代

この度は、厚生大臣表彰をいただきまして、身に余る光栄と恐縮しております。皆様のお力添えとご指導があつての事と思います。心より御礼申し上げます。

私が保育所栄養士としてスタートした頃は、保育所に栄養士は少なく、“成長期の子どもたち楽しく栄養ある食事を提供したい”との思いはありましたが、日々試行錯誤していました。その中で、栄養士会主催の研修等に参加し、多くの方々に出会いご指導いただきました。保育所手引きの作成、おやつレシピ集や栄養カルタの発刊、主食量調査等、素敵なお仲間と共に取り組んだことを思い出されます。また、他県の施設見学や、厚労省の専門官に相談に行った事もありました。

“子どもも年寄りも食事の重要性は変わらないから”と背中を押され高齢施設に移りましたが、同じ福祉でも全く違い、此処でも試行錯誤でした。やっと日常に慣れた頃に栄養ケアマネジメントのスタート、食事摂取基準や介護保険制度の定期的な改定等、目まぐるしく仕事の内容も変わっていきました。また、特定保健指導や栄養士会としてイベント等にも参加させて頂きました。日々、学ばなければ対応出来ず、先輩方のアドバイスや研修等がとても役立っています。一人ではとても続けられませんでした、一緒に取り組む仲間が支えになりました。

これからも微力ではありますが“食べる楽しみの支援を”多職種協働で同じサービスが提供できるように取り組んでいきたいと思ひます。素敵なお会いや経験を大切にし、感謝の気持ちを忘れず努めたいと思ひます。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

最後になりますが、今回の受賞に際しましてご尽力いただきました方々に深く感謝申し上げます。

厚生労働大臣表彰（栄養士養成功労者）を受賞して

山梨学院短期大学食物栄養科 深澤 早苗

このたびは、栄誉ある厚生労働大臣表彰を賜り、たいへん感謝しております。受賞に際しまして、ご推薦頂きました行政関係の方々をはじめ、山梨県栄養士会、関係機関、所属する勤務先の皆様方のおかげと、心よりお礼申し上げます。

長きにわたり、栄養士養成に携わってまいりました。振り返れば、たくさんの先生方に出会い、多くの教えや刺激を受け、今日までの30有余年の勤務を続けることができました。卒業した学生たちが栄養士や管理栄養士として様々な分野で活躍している姿を見たり話を聞いたりしますと、この仕事に携われた幸せを心からありがたく、うれしく思ひます。

社会人となった時、当時の科長先生から「すばらしい女性になりなさい」というお言葉をいただきました。真にすばらしいとは外見を着飾るのではなく、内面を磨くこと、内面が磨かれれば自然と美しさがにじみ出てくるもので、それが見える女性こそがすばらしいのですという意味です。学び続ける姿勢を持ち続け、何事にも誠実に取り組むことを忘れずに、これからも日々歩んでいきたいと思ひます。

本短期大学は、地方自治体や地元産業界等と連携したPBL学習（課題解決型学習）に積極的に取り組んでおります。地域や企業から依頼を受け、地元の特産物を活用した新しい料理の開発、健康的なメニューの提案、食育教室の開催や教材開発等、地域や企業が抱える課題の解決を目的とした教育・研究活動を行っております。連携先も増えており、社会は学生に実践教育の場を提供してくれます。学生は課題の解決策を生み出す苦労や楽しさの経験を通して、様々な知識や技術の修得とともに、人間力を向上させています。本学は創立以来、「実践力の育成」を教育の中心に据えてきました。このような地域貢献活動を大切にしながら、今後も微力ですが栄養士養成に尽力していきたいと思ひます。

今後も皆様のご指導ご鞭撻をいただきたく、よろしくお祈り申し上げます。

厚生労働大臣表彰（栄養指導業務功労者）を受賞して

山梨赤十字病院 小林富士子

この度、厚生労働大臣表彰を賜り、身に余る光栄と感じております。

推薦して頂いた、富士東部保健所又、山梨県栄養士会の皆様には心からお礼申し上げます。

40年の間、病院管理栄養士として勤務してきました。大学時代に栄養士の仕事をするのであれば病院でと思い、当院に就職できる事ができ意欲をもって仕事をしてまいりました。

先輩に色々な経験をさせて頂き、徐々にやりがい及び、仕事の幅が広がった様な気がしております。

病院での仕事（栄養管理・献立・栄養指導・調乳指導・各教室・嗜好調査・特別食の調理等）は勿論のこと、行政の事業（ポピュレーションアプローチ）にも参画できたことは、日赤病院の強みでもあったと思ひました。母親教室・乳児検診・昔の生活習慣病健診事後指導等で保健師さんたちと連携すること等は病院勤務の管理栄養士には中々経験できないことでしたが、地域医療への関わりを当時（昭和の時代）からさせて頂きました。

当院では栄養部門と給食部門を別にする時点で、管理栄養士は一人いればよいということで、その時点で事業を縮小し、栄養管理・栄養指導・嗜好調査・NST回診・褥瘡回診の業務に成りました。

このように、殆どのライフステージでの仕事は経験してきたつもりです。

しかし、2018年度DPC（包括医療費支払制度）導入により、病院の平均在院日数は11～13日であり、年々短縮傾向にあります。在院日数短縮化のメリットは、院内感染予防や日常生活へ早期に戻ることによるADL回復の効果はあるが再入院の危険性も伴っています。現在、当院においても短縮化により、栄養的に十分回復しないまま退院してしまう高齢者は少なくありません。そこで、これからの活動としては退院した患者様が再入院することなく家庭で安心して暮らせる様に、又健康維持増進のサポート等を行いたいと思っていますので今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

厚生労働大臣表彰（栄養指導業務功労者）を受賞して

山梨大学医学部附属病院 小林 貴子

この度は令和4年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

ご推薦をいただきました中北保健所ならびに山梨県栄養士会の皆様には心より感謝申し上げます。

私は、大学卒業後、出身大学研究室の勤務を経て、地元山梨県に戻り、昭和63年より管理栄養士として600床の民間病院に勤務いたしました。その当時は「病院には管理栄養士は必要ない」と言われたことを思い出されます。医師からの栄養指導の依頼はほとんどなく、早番から治療食の給食業務を行っていましたが、大学病院より糖尿病専門医が赴任され、糖尿病の栄養指導等を行う機会が増え、また、市町村健診の結果報告時に、地域の保健師さんと共に各公民館を回り、個別に健診結果に基づく食事のアドバイスをさせていただくなど、やっと資格を活かせる業務をさせていただくようになりました。その後、平成7年より勤務した大学病院では、管理栄養士2名・栄養士3名の体制にて、主に給食管理業務を行っており、栄養指導等の件数も皆無で、その後民間病院から戻られた糖尿病専門医にお声をかけていただき、糖尿病教室や糖尿病教育入院の立ち上げに微力ながら関わったことにとってもやりがいを感じました。平成24年度診療報酬改定では、入院基本料の算定要件に入院患者の栄養管理体制が5本柱の1つとして加えられ、治療の基盤としての栄養管理の重要性が認められたものの、院内では栄養管理に対する関心が低迷していたため、院内会議や各診療科の医局会などで周知を図ることに奔走いたしました。そして、今年度令和4年度診療報酬改定では、特定機能病院の「入院栄養管理体制加算」として念願の専従管理栄養士配置に加算が新設されました。院内においても、ここ数年栄養管理業務として各医療チームへの管理栄養士の参画が求められ、現在は管理栄養士9名・栄養士3名の体制となり、令和5年度からは、更に5名の管理栄養士の増員が予定されております。

これからは今まで以上に、各職域での管理栄養士・栄養士における栄養管理の専門家として担うべき役割の増加が予想されます。

今後とも皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

厚生労働大臣表彰（特定給食施設）

東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社 藤井事業所社員食堂

栄養改善事業功労者

栄養改善事業の普及向上、栄養士、管理栄養士制度の発展向上、栄養行政に対する協力等に特に顕著な功績のあったと認められる者

栄養士養成功労者

栄養士・管理栄養士養成施設の設立者、施設長または教職員であって栄養士・管理栄養士の養成のため特に顕著な功績のあったと認められる者

栄養指導業務功労者

栄養士免許を有するものであって、常に第一線に在って実際の栄養指導業務を担当し、栄養士としての活動に特に堅調な功績を有すると認められる者

特定給食施設 給食の管理運営が特に優秀であり、他の模範とすべき特定給食施設

知事表彰

おめでとうございます

栄養関係功労者（栄養改善功労者）知事表彰

山梨市役所 上野 治美
陸上自衛隊北富士駐屯地 天野江津子

現在栄養士の免許を有し、常に第一線にあって実際の栄養改善業務を担当し栄養士としての活動に特に堅調な功績があった者並びに栄養士の資質向上、組織活動等を通じ、栄養士制度の発展向上のため功績が特に顕著であると認められた者で次の各号に該当するもの

- (1) 栄養関係業務に20年以上従事した者
- (2) 年齢は推薦締切日現在50歳以上

日本栄養士会会長表彰

おめでとうございます

山梨口腔保健センター 新井 孝子
武川病院 仲沢 友美
甲府市健康支援センター 藤巻 敬子
回生堂病院 佐藤 秀子
山梨厚生病院 飯沼 一美
昭和大学富士吉田校舎 天野ひでみ
株式会社NECライベックス 伊藤 貴子

(顕彰資格 会員歴25年以上・40歳以上)



「モリモリ食べて早く元気になりますように！」 米飯・ささみの柔らか衣揚げ・さつま芋と油揚げの煮つけ・ 卵たっぷりタルタルサラダ・コンソメスープ

「ささみの柔らか衣揚げ」レシピ

材料（1人分）

・若鶏ささみ	60g	・人参	20g
・醤油	2g	・有塩バター	1g
・みりん風味	3g	・砂糖	2g
・てんぷら粉	10g	・パセリ（飾り用）	少々
・植物油	適量	・減塩ミニ醤油	3g（1袋）

作り方

- ①若鶏ささみは筋を取り2cm幅に削ぎ切りにして、醤油とみりんで下味を付ける。
- ②てんぷら粉を水で溶き、衣を作る。
- ③②に①のささみをくぐらせ160～170℃の油で揚げる（うっすらと茶色に色づく程度）
- ④人参を花形にくり抜いておく。
- ⑤砂糖と有塩バターを水に溶かし人参が柔らかくなるまで煮込む
- ⑥色よく揚がったささみに⑤の花形人参グラッセとパセリを飾り、減塩醤油（小袋）を添える

◎食材料が高騰する中で、安くて栄養価が高く、食感も柔らかくて食べやすいささみを使用し幼児食として提供しています。

山梨厚生病院 栄養管理室



令和4年度 山梨県栄養学術研究会（口頭発表）

令和5年2月25日（土）
山梨学院短期大学・オンデマンド

学校健康教育事業部

演題名 保育所給食施設における衛生指導の必要性

山梨秀峰調理師専門学校 久本 美亜

大量調理施設衛生管理マニュアルには、施設の衛生管理全般について、専門的な知識を有する者から定期的な指導、助言を受けることが望ましいと明記されている。しかし、保育所は小さな給食施設が多く、区画分けが困難な施設も多いため、施設・設備だけでなく、作業工程における衛生管理の工夫も必要である。そこで、栄養士有資格者である第三者が、食品衛生学分野だけでなく、大量調理技術や調理科学分野も取り入れた具体的な指導を行う必要性があり、給食施設にとって速やかな改善につなげることができる。保育所からの依頼により、食品衛生協会が今年度行った衛生指導結果を検証し、衛生指導の必要性について発表する。

公衆衛生事業部

演題名 妊娠届出時の栄養相談を実施して

昭和町役場 池田 詩織

妊娠期の健康づくりは母子の健康にとどまらず、一生涯の健康の出発点となる。そのため、昭和町では妊娠届出時に栄養相談の時間を設けている。

面談前にアンケートをとり、これまでの食生活の振り返りを自身で行ってもらうと共に、心配ごとの把握を行っている。令和3年度には180件（全体の90%）の妊婦、またはその家族と面談をすることができた。そのうち61%の方が栄養相談で聞きたいことがあると回答し、その内容は、つわりへの対応や食事バランス、体重管理、妊娠糖尿病や妊娠高血圧症候群が多く把握された。今回の発表では、妊娠時の栄養相談方法とそのアンケート結果及び面談からみえてきたことについて報告する。

研究教育事業部

演題名 山梨県内の高齢者におけるフレイルと食の多様性との関連

～フレイルに関する横断調査および公開講座の実施～

山梨学院短期大学 青木 慎悟

山梨学院短期大学学生 石原 優菜、内山 玲那、

川村 由香、久保木智美、輿水 梨空、

濱野 可菜、堀内 沙貴、森田 志帆

複数の疫学研究から、フレイル予防における「食と栄養」、「身体活動」、「社会参加」の重要性が示唆されている。本研究では、山梨県内の高齢者のフレイルと「食と栄養」に着目し、両者の関連性を検討するために、65歳以上の高齢者を対象として質問票調査を行った。先行研究と同様に、本研究においても、介護予防チェックリストから判定したフレイルの有無と食品摂取多様性スコア（DVS）との間に、有意な関連性が確認された。性、年齢、BMI、生活形態の影響を調整しても、両者の有意性は保たれていた。フレイル予防に関する実践活動として、DVSに配慮した献立の作成と、調理実習を含む公開講座を実施した。

地域活動事業部

演題名 児童への『減塩の大切さ』を伝えるアプローチ方法について

～媒体を用いて～

地域活動事業部 前田 英美、佐野 桂子

地域活動事業部では、毎年、出前栄養相談事業として児童館において食育活動を行っている。児童または乳幼児とその保護者を対象とし、テーマに合わせてどんな資料や媒体を用いて、どのように伝えるのが解りやすく飽きずに理解を得られるのが役員を中心に試行錯誤している。今年度、児童に対して行った『子供の頃からの減塩の大切さ』を伝えるアプローチ方法について実際に媒体を用いて発表し、児童の理解度や感想について報告する。

医療事業部

演題名 高齢慢性腎臓病患者への低たんぱく米導入の有用性

社会医療法人加納岩 加納岩総合病院 栄養課 猿渡 春香

近年透析導入年齢は2000年には63.78歳であったのに対し2019年では70.42歳と高齢化が進んでいる。2012年には糖尿病透析予防指導管理料が新設、2018年には腎臓病療養指導士制度も開始され透析予防に重点が置かれるようになった。導入年齢の高齢化から見てわかる通り、透析予防のための栄養相談対象者も高齢化しておりサルコペニア・フレイルを配慮しながらの介入が必須となっている。フレイル予防のため動物性たんぱく質摂取を優先し低たんぱく米を導入した栄養管理についての有用性を検討する。

令和4年度 山梨県栄養学術研究会（口頭発表）

福祉事業部

演題名 山梨県の介護保険施設における栄養情報提供書の実態調査

特別養護老人ホーム尚古園 望月 直哉

山梨学院短期大学 青木 慎悟

山梨県内の介護保険施設における栄養管理の現状、特に栄養情報提供書の発行状況を明らかにするために質問紙調査を行った。2022年8月に調査を実施したところ、39施設から回答が得られた（回収率62.9%）。栄養情報提供書の発行率は36%で、栄養マネジメント強化加算の算定施設で発行率が高い傾向にあった。栄養情報提供書の発行の有無に関わらず、約7割の施設で、栄養情報提供書に対する何かしらの困難を抱えていることが分かった。本調査結果および、尚古園における予備調査の結果をふまえ、現在、介護保険施設から医療機関に発行する栄養情報提供書の有用性を検討する研究を進めている。

福祉事業部

演題名 多飲水者に対するの検討

グリーンヒルホーム 中田久仁子

糖尿病に罹患をしている男性知的障がい者の例をあげる。

普段から疾患により空腹感を訴えていた。血糖値の管理はしていたが、宿直者の職員の財布を盗んで、夜間に無断外出をし、コンビニエンスストアでお菓子やカップ麺を購入し居室で食べていたことを発見される。また、他利用者からの盗食がみられ、注意を聞き入れない様子が随時みられた。発見されるまで、血糖値の上昇がみられ、インスリン投与等、アップしていた。体重の増減も著しいものがあった。著しい体重減少がみられたため、医師との相談で毎晩20時にロカボの製品を摂取し、血糖値の安定を図ることができた。無断外出をすることや盗食や窃盗が全くなかった。その旨を報告する。

山梨県栄養学術研究会

【開催方法】

会場開催：	令和5年2月25日（土）12：20～16：00（受付12：00～） 山梨学院短期大学 サザンタワー 3階
オンデマンド配信：	令和5年3月10日（金）9：00～3月27日（金）21：00まで
内 容：	口頭発表 7題、示説発表 5題
受講料：	栄養士会会員 無料 非会員：5,000円
申し込み方法：	令和5年1月1日（日）～2月10日（金）までに山梨県栄養士会ホームページ「山梨県栄養学術研究会」申込フォームからお申込みください。



委員会からの活動報告

JDA-DAT 運営委員会

委員長 佐野 桂子

JDA-DAT 運営委員会では、実際に活動できる人が少ない事が課題に上がりました。昨年度より『山梨県との災害支援協定』も締結され、県からの要請にも的確に応える必要性が高まるなか、リーダー、スタッフの数を増やし災害等が起こった時に迅速な活動（支援と受援）ができるような体制を整える必要があります。日本栄養士会で作成した災害時協力派遣システムのDiMSは被災地から支援要請があった場合、登録者に支援者募集のメールが届き日本栄養士会と被災地、近隣栄養士会との間で迅速に支援体制が出来るシステムです。まずは、研修を重ね、このシステムへの登録者を増やしていきたいと思います。そのためには、来年度に向けてきちんと年間計画を立て、JDA-DATを基礎から学ぶ研修会を開催する予定です。そして、1人でも多くの会員に趣旨を理解したうえで、協力をして頂けるよう活動していきたいと考えています。

委託事業実施委員会

委員長 井上 さなえ

今年度は、日本栄養士会や賛助会員等からの委託による委託事業はありませんが、3月に「給食施設業務関係者等（管理栄養士・栄養士）研修会」をオンラインで開催する予定です。栄養管理や給食管理について、現場で具体的に実践するための知識を学び、質的向上を図ります。皆様のご参加をお待ちしています。

栄養ケア・ステーション運営委員会

委員長 潮上 幸恵

昨年度までの間、田草川名誉会長、平井会長、深澤幸子副会長、事務局等ご尽力下さり、契約書・重要事項説明書・同意書等の整備がなされました。山梨県栄養ケア・ステーションに対し、外部からの栄養介入・指導依頼が増えつつある状況です。今年度は、事業に参画できる能力・対応力の強化に主眼をおいた人材育成のための研修会を開催し、これら事業により「質の担保」となる土台作りに力を入れていきたいと考えております。エビデンスを基に、対象者の実情に沿い、指導介入内容を的確に伝える能力、対象者の心情に寄り添った対話、経過や結果をスクリーニング・アセスメント・モニタリングができるなど、非常に高い能力が必要とされる分野であります。老若男女、多岐に渡る対象者を瞬時に判断し、信頼関係を構築し、明日に繋げるということに対処できる人材が求められます。実際に活動している会員から、状況や課題などの報告を受けつつ、Zoomによる委員会開催、研修会の企画実施等、少しずつではありますが全体の底上げに繋がるような委員会活動を実施していきたいと思います。山梨県栄養ケア・ステーションに登録している方、これから登録しようと検討されている方、業種や分野問わず、ぜひ一緒に盛り上げていただけますようご協力お願いいたします。

生涯教育委員会

委員長 青木 慎悟

針谷前委員長をはじめ、前年度委員の方々から仕事を引き継ぎ、今年度の生涯教育研修会の運営および、来年度のカリキュラム検討を委員の皆様と協力しながら進めています。2022年7～10月までの各講座の平均参加者数は、回によってばらつきはありますが、対面、オンデマンド（受講確認アンケート回答者のみを集計）それぞれ約20名前後となっています。オンデマンド配信で生涯教育研修会に参加する場合は、動画視聴後に受講確認アンケートに回答されませんと、単位を付与することができません。アンケートに回答されていない方が相当数いらっしゃいますので、受講期間中に忘れずに回答をお願いいたします。

山梨県栄養学術研究会

委員長 細井 洋子

今年度の山梨県栄養学術研究会は、令和5年2月25日（土）開催される予定です。コロナ禍により昨年同様、人数制限を行っての会場参加とオンデマンド配信とさせていただきます。また、例年の会場であるびゅあ総合が工事中のため、今回は山梨学院短期大学サザンタワーでの開催となります。学術研究会としては初めての会場なので心配も多くありますが、委員会で検討を重ね円滑に運営したいと思いますのでご協力をお願いいたします。発表の要旨はこの栄養やまなし新年号に掲載されています。各事業部から研究や事例報告など多くの発表が寄せられていることと思います。オンデマンド配信のためじっくり視聴できます。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

令和4年度 山梨県栄養学術研究会（示説発表）

学校健康教育事業部

演題名 特別支援学校における食育の充実をはかる ～衛生管理の充実に向けて～

山梨県立わかば支援学校 河西 瑞穂

障害のある児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、これまで教材作成や摂食機能の向上など様々な視点から食育の推進に取り組んできた。

今年度は、食育の根幹である「安全・安心な給食提供」について給食の衛生管理の視点から検討を行なった。R3年度より県立学校に対して厨房・配膳施設の実地確認が行われることとなり、指摘された事項を学校間で共有し、各校の課題を確認し、対応について検討した。調理の有無により抱えている課題や疑問に違いがあると考え、直営と委託の2つのグループに分け、運用で対応することができるのか、予算を要求していく必要があるのか等、様々な視点から検討し、衛生管理の充実につなげることができた。

公衆衛生事業部

演題名 管内の特定給食施設等への効果的な栄養管理指導に関する検討

山梨県富士・東部保健福祉事務所 久保田佑子

特定給食施設の栄養管理について、必要な指導・助言を行うことが健康増進法に定められている。当保健所では、県で作成した指導マニュアルを用いて、施設種類ごとに巡回計画を立てていたが、施設の栄養管理状況に差があり、効果的・効率的な指導方法の検討が必要であった。今回、支援区分を用いた指導計画を作成し重点的に指導を行う施設を明確化した。今後は施設の状況を確認しながら効果を検証し、給食施設の栄養管理の向上、さらには食を通じた社会環境整備の充実を図っていきたい。

研究教育事業部

演題名 スイーツのトレンド ― 平成から令和まで ―

山梨学院短期大学 食物栄養科 関戸 元恵、

山梨学院短期大学学生 佐藤 麻柚、丸茂 涼葉、

渡辺 碧衣、渡邊みず季

スイーツには流行後すぐに見かけなくなるものや再び流行するもの、流行後そのまま私たちの食生活に定着したものがある。そこで、平成から令和までに流行したスイーツの流行（トレンド）を調べ、過去から現在までのトレンドから社会情勢やトレンドの背景などからスイーツの現状や特徴を知る

こととした。まずは、TwitterやInstagramなどのSNSを活用して平成から令和の間に流行したスイーツ（洋菓子・和菓子・製パン）を調べて「スイーツ年表」を作成した。スイーツに関わる社会情勢やスイーツ以外のトレンドも調べ、スイーツとの関連も調べた。当日は「スイーツ年表」から特徴のあるスイーツをピックアップして、近年のトレンドの特徴や傾向についても報告する。

研究教育事業部

演題名 短期大学生の地域特産物を活用した製品開発の実践～天空かぼちゃの製菓・料理の開発及び販売～

山梨学院短期大学 食物栄養科 深澤 早苗、

山梨学院短期大学学生 廣瀬 和代、渡邊みず季、

岡田 茉緒、小山田美優、

小岩井瑠子、中村 幸恵、

溝渕 みく、吉田 鈴菜、

関戸 元恵

甲州市では天空かぼちゃをブランド化し、普及活動に務めている。天空かぼちゃはぶどうの遊休棚を利用して空中で栽培することが特徴である。2016年度より甲州天空かぼちゃ祭りが毎年開催され、天空かぼちゃの普及啓発と魅力を発信する場となっている。この中で本学学生が、専門性を活かして天空かぼちゃを使った製菓や料理を20品（洋菓子：9品、和菓子：6品、料理：5品）開発し、製造・販売を行った。この活動をとおして、天空かぼちゃの知名度向上や魅力の発信を行うことができた。本活動は学生にとって製品の開発・製造過程だけでなく、食品衛生管理や食品表示の方法、地域貢献のあり方、食育推進の方法等を学ぶ貴重な体験の場となっている。

福祉事業部

演題名 誤食をなくそう ～楽しく、おいしい給食を目指して～

幼保連携型認定こども園 和泉愛児園 五味 新、梶原 智子
園内で度々起こってしまうアレルギーの誤食事故。

各学年にいるアレルギー児に対し、担任ではない職員が配膳等で関わることもあるため『ヒヤリハット』の場面も多々起こっている。

イレギュラーな事態でも、どの職員が配膳を担当しても、アレルギー児を把握し、正しい配膳ができるようにしたい。

安全で楽しい給食の時間を確保するために全職員が理解し、実践できるためのマニュアルとアレルギー表の見直し・作成をする。

会員増対策委員会

委員長 金子 由梨佳

令和4年3月末の本会の会員数は、504名(医療136名、学校健康教育19名、研究教育35名、勤労者支援23名、公衆衛生67名、地域活動67名、福祉154名)となりました。

そのうち、新会員は29名でした。

私たちの委員会では、各委員会と連携を図りながら、栄養士の魅力である「最新の学習と情報取得ができる機会が豊富であること」「横のつながりをもて、一人の職場でも安心して、職務に取り組むことができること」などをアピールし、継続会員の確保と新規会員の増加に努めていきたいと思ひます。

栄養やまなし編集委員会

委員長 渡邊 瑞穂

本会の事業や活動状況を中心に、会員・保健所単位支部・職域事業部のそれぞれの活動状況を始め、県民の栄養に関する話題などを提供する機関誌「栄養やまなし」を年2回(総会号、新年号)発行しています。山梨県栄養士会のホームページで各号の目次を掲載しています。

今年度は、No.116号となる新年号の発刊に向けて内容についての検討を行い、原稿執筆担当への依頼、校正、会員への発送に向けて活動を行いました。昨年度新たに取り入れた新入会員の「入会後の管理栄養士・栄養士としての活動やこれからの抱負」を今年度も引き続き紹介します。また、No.117号は総会特集となるので、必要な情報を漏らさず掲載していきたいです。

栄養・食生活情報編集委員会

委員長 久本 美亜

栄養・食生活情報編集事業は、本会が公益法人として山梨県の健康増進のための施策である「健やか山梨21(第2次)」を広く県民に普及啓発するために、県の補助を受けて実施しています。

今年度は、2回の編集委員会を開催し、各委員の持ち寄った原稿を確認、検討しました。その後、訂正変更、校正を経て「共食を心がけ健康な食生活をめざそう」「メタボからフレイル予防にギアチェンジ」「朝食を食べていますか」等、十数枚の資料を作成しました。作成した資料は、事務局から市町村や事業所等に向けて情報提供されます。また、多くの方が活用できるよう本会ホームページにも掲載しています。皆さんの積極的な活用を期待しています。

ホームページ運営委員会

委員長 望月 直哉

ホームページ運営委員会は、ホームページ、LINE、Twitter、Instagramを広報ツールとして運用しています。ホームページだけでなく、各種SNSを活用していますが、ご覧になったことはありますか? LINEはホームページの更新情報だけでなく、研修会の会場変更なども通知しますので、ぜひ登録をお願いします。今年はInstagramに力を入れて、栄養士・管理栄養士の活動や栄養・食生活情報をお届けしようと思っています。様々な情報を発信していきますので、お気軽に見にきてください。

健やか山梨21普及啓発委員会

委員長 千頭和 功

本委員会は、本来、山梨県の健康増進計画である「健やか山梨21(第2次)」を広く県民の皆様に周知するための活動を推進してきましたが、コロナ禍による山梨県の各種行事の縮小により、制限された活動を余儀なくされていました。しかしながら、今年度は令和4年11月20日(日)開催予定の第35回県民の日記念行事「交流広場」に参加する運びとなりました。概ね「健やか山梨21」啓発普及委員の参加となります。コロナウイルス感染対策を重視した形での縮小開催となりますが、栄養情報パネルの展示、子どもから高齢者にわたる栄養相談、減塩クイズ等を実施いたします。

職域事業部のコーナー

学校健康教育事業部

安心・安全なおいしい給食づくりを目指して

学校健康教育事業部長 久本 美亜

食品衛生法が改正され、2021年6月、HACCPに沿った衛生管理へと完全施行し、1年が経過しました。今回の衛生管理に関する新たな制度は、学校給食施設にも準用されます。

学校給食においては、従来から活用している学校給食衛生管理基準や大量調理施設衛生管理マニュアルに沿って衛生管理を実施し、また、調理業務を民間委託している場合は、加えて、事業者団体が作成した手引書も参考にして取り組んでいくことが望まれます。さらに、使用する食材についても、それぞれの加工場でHACCPに沿った衛生管理が実施されていることが必要です。

昨年も全国で、学校給食が原因の食中毒や異物混入事例が発生しています。学校給食調理におけるハザード(危害

要因)は、食中毒菌などの病原微生物、アレルギー物質、そして、硬質異物などが挙げられます。事故発生を防ぐには、これらのハザードを除去(または低減)する防止策(衛生管理計画)を講じなければなりません。しかし、衛生管理計画は作成されていても、手順通り行っていなかったり、内容を理解せずに間違って実施していたりなど、周知徹底不足が事故発生の根本的な原因となっていることが多い現状です。衛生管理計画は、手順通りに行うことが大切であるとともに、なぜ行うのかを理解して実行する必要があります。そして、確実な衛生管理の実行によって、大きな事故防止へとつなげていかなければなりません。

「おいしい給食」の土台は、「安心・安全」であることです。学校健康教育事業部では、衛生知識を深めながら、児童・生徒に「安心・安全なおいしい給食」を提供できるよう努めていきたいと思ひます。また、学習会など日頃の業務相談ができる環境や、部員同士の交流、人とのつながりを大切に活動していきたいと思ひます。

公衆衛生事業部

公衆衛生事業部の活動状況

南部町役場 福祉保健課 赤池 純奈

公衆衛生事業部は、県・保健所、市町村に勤務する栄養士・管理栄養士が所属しており、地域住民の健康を支援するための栄養指導や保健事業を行っています。同じ行政栄養士であっても、県・保健所と市町村の業務内容は違うため、日頃はそれぞれで集まり業務検討会を行っています。また、管内ごとにも、保健所、市町村の管理栄養士が集まり、業務検討を行っています。1人配置の職場も多いため、業務の相談や自身のスキルアップにとっても重要なものとなっています。

南部町では、町民一人ひとりが健康的な生活習慣を確立することにより、平均寿命・健康寿命を延伸させ、生活の質の向上を図るために、「『スマイルなんぶ』～健康寿命日本一を目指して～」をキャッチフレーズに、町全体で個人の健康づくりを支援する取り組みを進めています。毎月15日を「スマイルなんぶの日」として町民を対象に「ス

マイルなんぶ健康相談」を実施しています。福祉保健課の保健師、管理栄養士が担当し、体組成・血糖・血圧測定・健康相談を行っています。継続して参加される方が多く、毎月の経過を確認しながら、食生活や運動の状況について一緒に振り返りを行い、アドバイスをさせていただいています。コロナ禍の影響で、ステイホームによる運動不足や間食の増加から町民の体重増加が懸念されていたことから、感染症対策を行いながら、コロナ禍の間も中断することなく実施してきました。

これまでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業自体が中止となってしまうことも多くありましたが、現在は、感染症対策を行いながら、工夫をして事業を実施していくことが重要となっているように感じます。密集・密接・密閉を避けながら事業を行うため、事業の運営方法に悩むこともあります。今後も保健所・市町村間で情報を共有しつつ、相談をしながら、今後も日々の業務に精進していきたいと思ひます。



研究教育事業部

今年度は「食育」をテーマとした研修会を開催予定！

研究教育事業部長 青木 慎悟

2022年度より、研究教育事業部長を担当することとなりました。山梨学院短期大学教員の青木慎悟と申します。2年間、よろしくお願ひいたします。針谷前事業部長が丁寧な引継ぎを行っていただいたこともあり、比較的スムーズに仕事を進めることができていると思います。この場を借りて、改めてお礼申し上げます。

研究教育事業部には大学や専門学校の教員、企業等で調査研究、品質管理をされている方など、その他様々な方々が所属されています。例年、2月または3月に年1回、事業部主催の研修会と総会を開催しています。2022年2月には、山梨学院大学教授、現学長の青山貴子先生に、「ウェルビーイングな次世代リーダーの育成をどのようにおこなっていけばいいか」というテーマで講演していただきました。研修会では、ウェルビーイングやSEL（Social

Emotional Learning）に関する概説の後、青山先生が講義で取り入れられているワークの一つである、「パリューカード」を用いたグループワーク&個人ワークを体験しながら、ウェルビーイングについて多面的に学習しました。とてもよい気づきが得られたため、早速今年度、自身のゼミ学生らとともに、カードを用いたグループワークを行ってみたいと思いますが、とても好評でした。大学だけでなく、各職場の社内研修におけるチームビルディング等にも活用できると思われます。

今年度は、日本栄養士会雑誌や日本栄養士会ホームページで特集記事として紹介されたことのある、栄養教諭の吉村康佑先生に講師を依頼し、吉村先生が日々実践されている「"本物"を伝えて、子どもたちの健康と成長をサポートする"食育"（仮タイトル）」をテーマとした事業部研修会を、2023年2月頃に開催する予定です。詳細が決定次第、山梨県栄養士会ホームページ等でお知らせいたします。「食育」がテーマのため、研究教育事業部に限らず、その他事業部の方も、広くご参加いただけたらと思います。

勤労者支援事業部

社員食堂で目指すもの

勤労者支援事業部 伊藤 貴子

「社員食堂」の皆さんのイメージはどのようなものでしょうか。「安く」で「早く」で「ボリューム満点」でしょうか？近年では会社が従業員の生活習慣病などの疾病の予防のため運動・食事・生活習慣の改善を合わせた取り組みを行っています。食事を提供する私たちも利用されるお客様の健康増進に寄与できるよう減塩や低カロリー、野菜を充分とれるなど一日三食のうちの一食分ではありますがバランスのとれたメニューを提供できるよう心がけ、栄養価表示・アレルギー表示、どのメニューを組み合わせたらよいかなどの情報発信も行っています。

社食では複数献立なので調理工程も多岐になるため安全に時間内に調理が行えるよう作業工程を組めるような

献立設定をしています。その中にはありますが、より多くのお客様にご利用いただくために季節の食材を使ったメニュー、季節の行事に合わせたメニュー、有名店とコラボしたラーメン・洋食・和食、ご当地ラーメン、ご当地うどんなどなど様々なイベントメニューも行っていきます。お客様から「美味しかった」「遠くに行かなくてもここで食べられる」「家でも作りたいからレシピを知りたい」などのお声をかけていただくと「次はどんなことをやってみようかな」というモチベーションにもつながっています。

私の（当社の）目指す社員食堂とは、「安く」で「早く」はもちろん、「美味しい」は必須条件！そして、食べていたらカラダの調子がいい、午後からの仕事にやる気がでる、など「心もカラダもヘルシー」「楽しい」を提供できる場でありたいと、日々の業務に取り組んでいます。



地域活動事業部

地域活動事業部の活動報告

地域活動事業部長 佐野 桂子

地域活動事業部は、主に個々で市町村や県、団体や病院等より依頼される仕事と山梨県栄養士会より依頼される仕事を行っている事業部です。

栄養士会より依頼される主な仕事として『児童館における出前栄養相談事業』『県や市町村、病院から依頼された特定保健指導』『山梨県後期高齢者医療広域連合より委託されたフレイル対策事業（高齢者在宅訪問）』があります。これらの共通した事業があることで、地域活動事業部会員の繋がりが深まっているように思います。

児童館事業は、自分たちでテーマに合わせてどんな資料や媒体を用いるのかを決めます。どのように伝えるのが解りやすく飽きずに理解を得られるのかを考えながら役員を中心に決めるので毎年、試行錯誤をします。市販の媒体

だけでなく手作りの媒体を使用するため負担も大きいですが、その分、子供達や保護者に喜んでいただけた時は、とても嬉しくやりがいを感じています。今年度は29児童館より依頼がありましたが、コロナの増加により7児童館のキャンセルがありました。事業部の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、積極的に取り組み協力をしてくださる仲間たちが支えてくれるのでとても心強いです。

来年度に向けた課題として、対象者により理解を得られるよう部会員のスキルアップを目指した研修会を行いたいと考えています。また、この事業部は乳幼児から高齢者まで幅広い対象者に指導を行います。一人で行う仕事が多いので、普段抱えている悩みなど相談できる場を設け、積極的に仲間づくりの場を作っていきたいと思います。

地域活動事業部に興味を持たれた会員の方は、栄養士会に連絡して下さい。一緒に楽しく活動していきましょう。

医療事業部

PES 報告の重要性

医療事業部長 細井 洋子

新型コロナの影響で参集研修会の開催が難しい状況が続いています。医療事業部では、11月3日 日本栄養士会常任理事原純也先生を講師に迎え【診療報酬改定とPES報告について】Zoomによる研修会を開催しました。

講義では管理栄養士・栄養士が本来やるべき業務を他職種に取って代わられるという危機感を強く感じました。

「栄養管理とは、何か（例えば栄養補助食品）を食事に足すだけでなく総合的に栄養素を考えること。それは管理栄養士・栄養士にしかできない。」という先生の言葉を受け、自分達にしかできないことと自覚し栄養管理を行わなければいけないと思いました。また、管理栄養士・栄養士の必要性を伝える重要な手段がPES報告によるアウトカムであると理解しました。



地域共生社会実現に向けた福祉事業部の取り組み

福祉事業部長 潮上 幸恵
令和3年度介護報酬改定から時が過ぎ、各高齢者施設等におけるLIFEシステム導入、人員体制の整備、加算、新たな取り組み等様々な変革があったことと推測します。栄養介入について自施設内で完結することは無く、他施設間や医療、地域市町村及び居宅介護支援事業所など「外部」との連携が必須になりつつあります。皆様、そのための準備はできておりますでしょうか？自己研鑽は勿論のことですが、自分の中で高みを目指すだけでは解決できない案件があるということ、肌で感じつつあると思います。こ

保育所栄養士の役割～スキルアップを目指して～

富士川町役場子育て支援課 井上さなえ

児童に所属する栄養士・管理栄養士の業務は栄養管理や衛生管理、昼食やおやつ調理、給食だよりの発行、食育指導、食物アレルギー児への対応など多岐にわたります。児童福祉法の保育所設置基準には栄養士・管理栄養士の必置義務は示されていませんが、一人ひとりの成長・発達に応じた栄養管理を行い、食への関心を高めるための食育の取り組みをするためにも管理栄養士・栄養士は必要です。乳幼児期は食べることの基礎を学び、生活リズムの基盤を作る重要な時期です。保育所保育指針（厚生労働省）では保育内容の一環として食育が位置付けられています。「施設長の責任のもと、保育士、調理員、栄養士、看護師

ちらの思惑通りに事が進むことは非常に少なく、一方通行で完結する介入は皆無です。年齢・場所を問わず、シームレスな栄養介入が求められ、それらが当たり前になる時代が目の前に来ております。福祉事業部だけではなく、医療・地域との連携が不可欠である昨今、「他分野についてあまり理解が無い」ということは「認められていない」ということを全会員認識すべきであると考えます。社会福祉と無関係に人生を全うできる人は皆無ではないでしょうか？他人事ではありません。山梨県内だけではなく、他県や国全体の動きも注視しつつ、できることを少しずつ推し進めていかなければ、「その時」が来た際に対応できません。職域の垣根を超えた活動が今後より一層実現できればと考えております。

などの全職員が協力し、各保育所の創意工夫のもとに食育を推進していくことが求められる」と明記されています。他職種と互いに専門性を共有し、子どもが食べることの楽しさを知り、食べ物へ関心を高められるよう業務を行っています。

子どもへの食育はもちろんのこと、在園児や地域の保護者に対しても相談や正しい食習慣や食生活の指導などを行う役割も求められていますが、その対応に苦慮していることが多くあります。内容や方法を見出し積極的に支援していけるようにしなければなりません。

そのためには、常にスキルの向上を図り、専門性を高めていく必要を感じています。

多くは一人職場です。同じ目線で困りごとや悩みを共有し、相談ができる仲間がいることは心強いことです。児童に所属する管理栄養士・栄養士の本会への加入率は低い状況にあります。会員数を増やし、交流を深めて刺激し合いながら、学びを深めて成長し、活躍の場を広げていけるようにしたいと思います。



甲府城南病院 天野 佑美

多くの方の健康を食事で支援したいという志をもち、4月から管理栄養士として病院で働いています。日々先輩方にご指導いただき、また同期にも支えられながら少しずつ仕事を覚えて頑張っています。これから栄養士会の研修会や活動にも積極的に参加することで、管理栄養士として患者様や地域の方々の健康と栄養をサポートできるように成長していきたいと思います。

大月市役所 青木 麻衣

私は第36回管理栄養士国家試験を受験し、4月に管理栄養士として採用されました。管理栄養士としての知識・経験は浅く、4月は不安や焦りを感じていました。大学卒業後も常に最新の情報を身に付けておきたい、栄養士・管理栄養士の先輩方との交流し、意見交換の場にしたいと考え、今年度栄養士会に入会しました。今年度は未だ研修等に参加することはできていませんが、毎月発行される日本栄養士会雑誌等で情報を収集しています。

今後は、自然災害の多い日本において食の面から支えられるよう、日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)の研修に参加し、自身のレベルアップだけでなく、誰かの支えや、役に立てる管理栄養士を目指していきたいです。

宮川病院 堀 慎太郎

初めまして。私は、2022年2月に千葉県から山梨県に引っ越し南アルプス市の宮川病院という病院で管理栄養士として働かせていただいています堀と申します。今年度より栄養士会も初めて入会し、医療事業部で役員もやらせていただいております。

まずは宮川病院の患者様に寄り添い食事や栄養サポートをしていき、ゆくゆくは山梨全体の栄養、食事について何か出来る事はないかと考えていこうと思います。会員の皆様から管理栄養士の事、山梨の事など多くの事を吸収出来るよう勉強していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

山梨県厚生連健康管理センター 堀 明穂

初めまして。今年度から厚生連健康管理センターに勤めています堀と申します。前職は他県の急性期病院で回復期リハビリテーション病棟をメインに担当していました。管理栄養士は人々の生活に関わるやりがいのある仕事だと思っています。前職や現職での経験を活かして、山梨県の栄養管理に貢献できればと思います。これからご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

社会医療法人加納岩山梨リハビリテーション病院 飯窪 美奈

病院管理栄養士として働き、5年半が経ちます。今までは栄養に関する情報や、研修会への参加など、どちらかという受け身な姿勢でした。転属を機に、いつまでも受け身ではいけないと思い、今回山梨県栄養士会へ入会させていただきました。病院管理栄養士としての自覚を持ち、自己研鑽の姿勢を忘れず、精進していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年度、入会させていただきました伊藤と申します。

山梨県へは、夫の転勤に伴い参りました。この度、山梨県栄養士会へ入会し、生涯教育研修会をはじめ、様々な研修会に参加させていただいております。研修会では、専門職としての知識と技術の向上、最新の情報をご教授いただき、大変感謝しております。

今後も、管理栄養士としてどうあるべきか常に意識し、人々の栄養、食事、健康に貢献していきたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

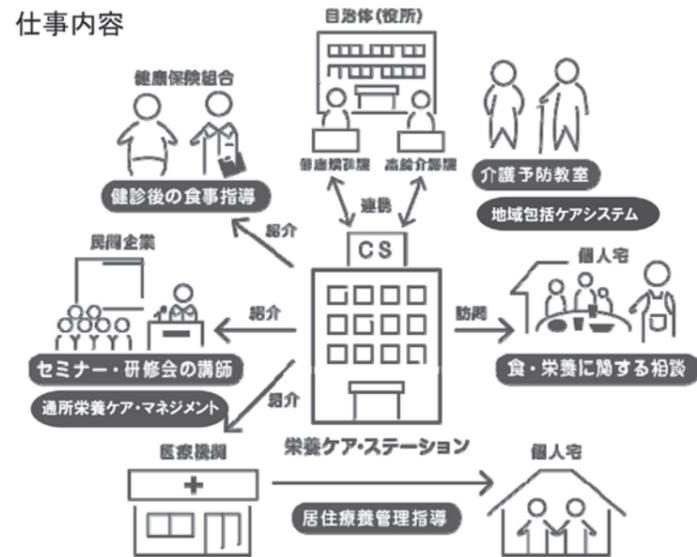
山梨学院大学 健康栄養学部 荻野 早紀

私は給食委託会社で管理栄養士として2年間勤務経験があり、今年の4月より山梨学院大学健康栄養学部で助手として働いています。2年間の病院勤務では、病院管理栄養士や多職種と連携し、患者様一人ひとりにあった食事の提供を行い、毎日が勉強の日々でした。今年から大学の助手として働き、管理栄養士資格取得の目標を持った学生たちと関わっていく中で、最新の情報や知識を得られ、病院勤務の時とは違った学びが多く、とても新鮮です。病院での勤務経験を活かしながら、これから管理栄養士資格取得を目指す学生たちのサポートに精進していきたいと思っております。

～栄養と食の専門職としての知識を活かした
「空いた時間の有効利用」を考えている会員必見！～

「山梨県栄養士会・栄養ケア・ステーション」
に登録して働いてみませんか？

丁寧な研修もあるので初心者でも大丈夫です！！
勤めている会員：職場の許可(必須)があれば就業可能
～勤務しながら違う分野も試してみませんか～
退職した人(実績がものを言います!!)にもジャストフィット



お問い合わせ先：公益社団法人山梨県栄養士会 事務局

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

公益社団法人 山梨県栄養士会 役員一同

	役職名	氏名	勤務先名		
理事	会長	平井 美樹夫	山梨県立中央病院		
	副会長	深澤 幸子	保坂内科クリニック		
		堀口 一美			
	常務理事	秋山 知子	一般社団法人ぼぶらの木		
	部	総務部	深澤 幸子	保坂内科クリニック	
		栄養ケアステーション部	深澤 幸子	保坂内科クリニック	
		学術部	平井 美樹夫	山梨県立中央病院	
		組織部	堀口 一美		
	長	広報部	秋山 知子	一般社団法人ぼぶらの木	
		学校健康教育	久本 美亜	山梨秀峰調理師専門学校	
	職業	公衆衛生	渡邊 瑞穂	峡南保健所	
		研究教育	青木 慎悟	山梨学院短期大学	
		勤労者支援	伊藤 貴子	株式会社 NEC ライベックス	
		地域活動	佐野 桂子		
		医療	細井 洋子	山梨リハビリテーション病院	
		福祉	潮上 幸恵	峡北シルバーケアホーム	
		支	中北	千頭 和功	あけぼの医療センター
		部	峡東	古屋 宏美	
	部長	峡南	青沼 真琴	身延山病院	
		富士・東部	天野 江津子	陸上自衛隊北富士駐屯地	
甲府市		野呂 瀬朋子	サテライト特養尚古園		
公衆衛生		金子 由梨佳	笛吹市役所		
福祉	望月 直哉	特別養護老人ホーム尚古園			
福祉	井上 さなえ	富士川町役場			
監事	大森 光子	税理士法人ゆうき			
監事	川窪 真由美	特別養護老人ホーム花菱荘			

賛助会員名簿

令和5年 元旦

公益社団法人 山梨県栄養士会賛助会員 (五十音順) 令和5年1月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
アボットジャパン合同会社	0120-964-930	伊藤 瑞恵	栄養剤の製造販売
和泉産業株式会社	055-222-1153	飯野 知彦	食器、厨房機器
伊那食品工業株式会社	0265-78-1121	平澤 潔	寒天及び介護食用寒天製品・家庭用食料品 (デザート等) 製造・販売
エコア株式会社	055-241-1755	杉岡 洋平	防鼠害虫駆除
エコラボ合同会社	03-4236-6807	松野 泰明	洗浄剤、殺菌剤の製造、販売
大塚製薬(株)甲府出張所	0120-303-088	藪内 誠	ポカリスエット、ネイチャーメート
株式会社飛鳥建設	03-5888-6029	関口 淳	光触媒使用の除菌、清掃業・塗装、防水 工事等
株式会社 岩崎 松本営業所	0263-39-0501	荻原 哲也	食生活、栄養指導用食品模型製造、販売
株式会社ウォーターフィールド	03-5797-7684	水野恵美子	グリーストラップ浄化処理装置の製造、販売
株式会社オオキ	055-273-6644	芦澤 秀雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハードの全般
株式会社オズプリンテイング	055-235-6010	丸山 健	印刷、出版、紙工
株式会社クリニコ	03-3793-3939	立原 泰葉	病態栄養食品の普及、販促
株式会社コーゲツ	055-268-5674	山梨営業所 加藤 良	冷凍食品・食材関連品の卸販売業務
株式会社シニアライフクリエイト	03-5427-3981	光本 忠	高齢者向けのお弁当配食・安否確認
株式会社テンヨ武田	055-266-5251	望月 雄二	醤油、給食材料
株式会社ナリコマエンタープライズ	054-266-7717	高木 翔太	医療・福祉関連施設向けの食事の研究・開発・ 製造・販売
株式会社日新厨房企画	055-273-3881	内田 誠一	厨房設備の企画・設計・施工管理、厨房機器販売、 修理・保守点検管理、厨房に関する相談業務
株式会社 日本医療企画	03-3553-2885	齋藤 融生	雑誌、書籍の発行・販売、セミナー運営
株式会社はくばく	055-274-8989	田邊 征治	麦の総合食品メーカー、「骨太家族」
(株)ふ久助フードサービス	055-222-1357	深澤 幹明	福祉施設等における給食事業
株式会社富士メディカルサービス	055-274-8052	前田 大治郎	病院・社会福祉施設等の給食業務の受託 食品 (パン・惣菜等) の製造・販売
株式会社 Mizkan 東京支店	03-3555-3552	竹下 伸吾	家庭用 / 業務用調味料・加工食品、納豆の製造 販売
株式会社明治 関東支社	042-540-7322	佐々木 一夫	栄養食品、乳製品製造、販売
株式会社ユウシステム	055-223-3085	山口 竹夫	福祉関係ソフトウェア開発、コンピューター機 器販売
甲信食糧株式会社	055-273-4561	竹井 弘登	食品材料卸

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
三信化工株式会社 本社営業部営業二課	03-3539-3414	宇梶 純平	業務用・給食用食器 (病院・福祉・学校・保育等) の製造及び販売
サンワフーズ株式会社	0550-83-1122	荻野 守人	病院・老健施設給食、社員食堂・レストラン等
シキシマ醤油株式会社	055-273-6844	小林 秀男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業株式会社	026-243-1115	営業部 瀬戸恵一郎	食器、トレイ
生活協同組合パルシステム山梨	055-243-6327	小沢 浩二	食品・家庭用品等の販売
生活協同組合ユーコープ	055-243-2440	杉山 修馬	食品・日用品等の販売、夕食宅配
SOMPO ヘルスサポート 株式 会社	03-5209-8910	井澤 美範	特定保健指導・高齢者訪問健康相談・重症化予 防事業・情報提供サービス等
大陽食品株式会社	055-224-5415	新津 明	業務用総合食材、老人医療用食材卸
テルモ株式会社	0263-33-0500	湯川 洋平	医療用食品の製造、販売
東京サラヤ(株)東京営業所 八王子出張所	042-620-0321	松田 康志	食品衛生材料、栄養食品の製造、販売
東洋羽毛首都圏販売株式会社 西東京営業所	042-675-8811	土屋 智由	羽毛布団製造販売
日清オイリオグループ株式会社	054-254-7348	鈴木 秀樹	食用油、病院・高齢者施設向け食品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-484-3751	橋田 剛	まな板・ほうちょうなどの製造販売
ヘルシーフード株式会社	042-581-2152	水谷 時広	病院・施設への食品卸、自宅療養食の通信販売、 治療食などの新商品開発
ホシザキ東京株式会社 山梨支店	055-237-7126	坂元 誠治	業務用厨房機器の販売及びアフターサービス
山梨ヤクルト販売株式会社	055-237-8960	柳本 剛	健康科学ヤクルト
有限会社 糧とく	011-382-2248	細川 直樹	米(給食用)の精米・販売





温泉ワインうなぎ

甲信食糧株式会社は学校給食の安心と安全に取り組んで令和4年で54年になりました。日々サービスの見直しと設備を進化させ「食の安心・安全」を追求していきます。環境問題への取り組みやSDGs活動などにも力をいれております。

○荷捌き所○

- ・加圧設計により、外気の流入防止。虫等の侵入を防御。
- ・地中熱システムにより作業空間を10℃前後に保持。

○小分け室○

- ・クリーンな低温小分け専用作業室を設置。

○商品開発室○

- ・知産知消商品やオリジナル商品の開発が可能。
- ・業務用の調理器具を使い、オペレーション等提案します。

・赤外線監視カメラ14台で社内外を24時間監視し、安全性を確保しています。

・緊急時用の発電機。停電時も自動起動で冷凍庫を守ります。

・ノータッチトイレの採用。入る処から出るまで一切手を触れません。

甲信食糧のSDGsへの取り組み。

①太陽光発電によりCo2削減。

②地中熱を利用した室温調整システムにより消費電力削減。

③地域資源を活用した食育活動の実施。

④カンボジアに校舎寄贈等教育支援活動

⑤被災地復興支援活動

(営業時間 平日08:00~17:00) TEL 055-273-4561 FAX 055-273-6801

業務用総合食材卸販売

甲信食糧株式会社

株式会社コーゲツ

山梨県全域をフォローするフットワーク！

冷凍みかん
富士山型コロケ
など

地産地消・オリジナル商品開発！



アレルギーフリー商品や介護食など幅広く取り扱っております。

【山梨営業所】〒400-0212 山梨県南アルプス市下今諏訪 1552-17
TEL.055-268-5674 FAX.055-268-5616

沼津本社：〒410-0873 沼津市大諏訪 559 TEL.055-922-3703
静岡支店：〒421-0122 静岡市駿河区用宗 1-20-3 TEL.054-256-2020
浜松支店：〒431-1102 浜松市西区大山町 4155-1 TEL.053-420-7205

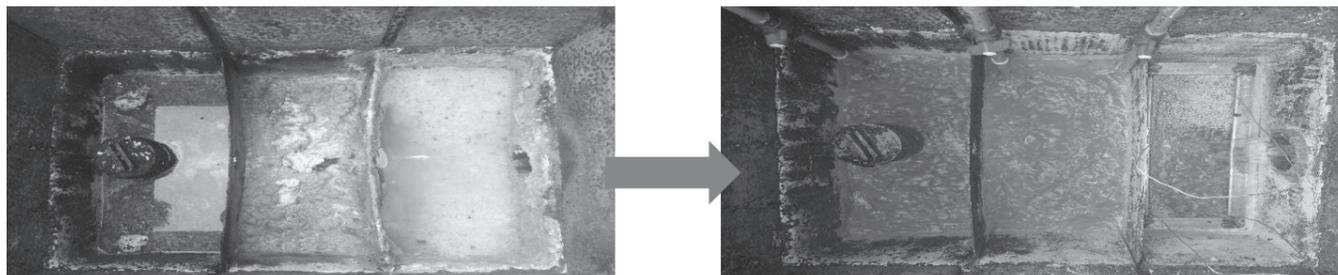
E-OZON (グリーストラップ浄化処理装置専門店)

株式会社ウォーターフィールドは、2006年創業以来、グリーストラップ浄化処理専門店として保育園をはじめとして、老人ホーム、病院等沢山の施設様にご提案をして参りました。お客様からは『設置して良かった。』と、この一言を頂く事が、私達の最大の喜びです。専門店として培った信頼と技術でこれからもお客様の快適な環境作りを通して、少しでも社会に貢献できる会社でありたいと思っています。

株式会社ウォーターフィールド 〒106-0044 東京都港区東麻布 2-33-5 第4松坂ビル 5F
TEL 03-5797-7684 FAX 03-5797-7685 E-mail: info@waterfield-r.com URL: <http://www.waterfield-r.com>



*こんなに綺麗になりました Before → After



以下に一つでも当てはまったら即ご連絡を！

- 独特の悪臭がする！
- 油脂が固まり掃除が大変！
- 油脂がどろどろ！網ですくおうとしても抜けていく！
- 専門業者に依頼しても直ぐに汚くなり悪臭が出る！
- 専門業者に依頼すると高いので頻繁に頼めない！
- 毎週掃除をしているのに、何故か臭う！
- ゴキブリ等、変な虫が出始めた！
- グリスが深いので掃除が出来ない！

* 関東一円営業活動と致しております。フットワークは軽いので遠慮なくお問い合わせください。

【1週間無料デモンストレーション及び資料請求申込書】

- 第一希望日 月 日 曜日 時から希望 詳しい資料希望
 第二希望日 月 日 曜日 時から希望 見積もり希望

御施設名様

ご担当者様

ご住所

お電話番号

E-mail



The Kokumotsu Company

穀物をもっと沢山食べていただき、
家族の笑顔を増やしたい。
家族に健康になってもらいたい。



私たちは 穀物の感動的価値を創造し、
人々の健康と豊かな食生活を実現します。

本社・工場 / 〒409-3843 山梨県中央市西花輪4629
お客様相談室 (受付時間9:00~17:00 土曜・日曜・祝日を除く)
TEL.0120-089890

株式会社 はくばく
www.hakubaku.co.jp

あなたにまっすぐ。
おうちCO-OP



「健康と食生活」をテーマに、ユーコープが組合員とその家族の健康づくりを
組織全体で応援する取り組みを実施しています

はじめよう！ つづけよう！

食 DE 健康

毎日の「食」を通じた健康づくりを、ユーコープで一緒に！

「手軽さ」「おいしさ」「楽しさ」を大切に、ヘルシーなレシピや食の情報共有、
イベントなどに取り組んでいきます。



ユーコープの食 DE 健康の
取り組みはこちらからご覧
いただけます。

COOP ユーコープ

【お問い合わせ】生活協同組合ユーコープ やまなし県本部
〒400-0834 甲府市落合町 59-2
電話:055-243-2440 FAX:055-241-0597
メールアドレス:yamanashi@ucoop.or.jp



人も地球も健康に
Yakult



機能性表示食品

一時的な精神的ストレスがかかる状況での
ストレス緩和 睡眠の質向上

ヤクルト
Yakult 1000

届出表示：本品には乳酸菌 シロタ株（L. カゼイ YIT 9029）が含まれるので、一時的な精神的ストレスがかかる状況でのストレスをやわらげ、また、睡眠の質（眠りの深さ、すっきりとした目覚め）を高める機能があります。さらに、乳酸菌 シロタ株（L. カゼイ YIT 9029）には、腸内環境を改善する機能があることが報告されています。●食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。●本品は国の許可を受けたものではありません。

山梨ヤクルト販売株式会社

甲府本社 甲府市下飯田1-3-2 ☎ 0120-8960-15
富士吉田営業所 富士吉田市旭2-9-20 ☎ 0120-8960-51
【受付】9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

Reheat Chef® リヒートシェフ 高機能樹脂 PES素材

透明食器は業界初！



耐熱 150℃ 耐冷 -40℃ 塩素消毒 OK! 電子レンジ OK! スチーム量 制限なし

スチコン（150℃）、熱風再加熱カート、電子レンジ対応。塩素消毒も可能！器らしい形にこだわりつつ、スタッキングなどの機能面も考えデザインしました。



透明食器は業界初。
中身の確認ができ、
蓋を開ける手間を
軽減できます！

着色しにくい PES 素材



トマトソースやカレー
など、色素の濃い食材
を入れても安心。
着色しにくい素材を
使用しております。

…………… お問い合わせ・ご用命は ……………

信濃化学工業(株)

TEL (フリーダイヤル) 0120-43-1115
FAX (フリーダイヤル) 0120-37-1520
<https://www.shinano-kagaku.co.jp>

山梨県栄養士会ホームページの活用方法と近況等について

公益社団法人 山梨県栄養士会ウェブサイト管理者
山梨県栄養士会 研究教育事業部 青木慎悟

山梨県栄養士会では、ホームページを通じて定期的に情報発信を行っています。この記事では、おすすめのホームページ活用方法と、総会アンケートをふまえた、ホームページの主な改善点についてまとめました。ぜひ、参考にいただけたらと思います。



山梨県栄養士会ホームページの活用方法

本ホームページで更新頻度が高いページは、【研修会情報】と【求人情報】です。毎日アクセスしていただく必要はありませんが、できれば2週間に1回程度、もしくは月1回程度の頻度でページをチェックしていただけたらと思います。なお、定時総会で実施しているアンケート調査によると、月1回程度や2~3か月に1回程度のアクセス頻度の方が多いようです。

【研修会情報ページ】

山梨県栄養士会や日本栄養士会が主催する研修会情報を中心に掲載しています。当ページだけでなく、Twitterでも、様々な研修会情報を定期的に掲載しています。

【求人情報ページ】

山梨県栄養士会 事務局に届いた求人情報（オンライン掲載可で、会員・非会員の有無を問わないもの）を定期的に掲載しています。トップページを除き、最もアクセス数が多いページです。

日本栄養士会ホームページについて

日本栄養士会では、毎月開講のオンデマンド型基本研修（栄養士会会員限定）に加え、様々なテーマの研修会が定期的に開催されています。全国の都道府県栄養士会が主催する研修会情報や、診療報酬改定に関する最新情報、栄養業界ニュース等も定期的に更新されています。山梨県栄養士会ホームページと合わせて、少なくとも月1回程度は、ホームページをチェックすることをおすすめいたします。

総会アンケートをふまえたホームページの改定状況

定時総会にて毎年行っているアンケート調査の結果や、ホームページ運営委員会における検討を通じて、ホームページの内容やウェブデザイン等について、定期的に見直しを行っています。今後とも、アンケート等へのご協力をよろしくお願いいたします。以下に、2022年度に行った主なホームページの改定点を示しました。

【ホームページの更新頻度の見直しと「研修会カレンダー」の新設】

コロナ禍で大幅に増加したオンライン・オンデマンド型の講座情報をこまめに更新していたため、2021年の月当たりの平均更新回数は、24±7回（多い月は36回！）となっておりました。ホームページ利用者の多くは、月に1回程度のアクセス頻度ということもあり、総会アンケート

や Web アンケートにて、情報量が多すぎてホームページが見づらい、目的の情報が見つからない、大事な情報を見逃してしまう、利用者のことをもっと考えてホームページを作成すべき等の様々なご意見をいただきました。以上をふまえ、細かい研修会情報等は Twitter や会員専用の情報共有掲示板に掲載することとし、ホームページに掲載する情報を厳選することとしました。その結果、2022年（1月から10月まで）の月当たりの平均更新回数は15±3回と、更新頻度を2021年の約6~7割に抑えることができました。さらに、研修会情報ページに、研修会情報を時系列順に整理して掲載する「研修会カレンダー」も新設しました。



2022年度研修会カレンダー
（研修会情報ページより）

【オンデマンド研修会における「まとめて視聴ページ」を新設】

生涯教育研修会等のオンデマンド受講時に、複数の動画を一括で視聴することのできるページを新設しました。2022年2月までは、視聴する動画を変更するたびにパスワードの入力が求められていたため、一括受講の方々のパスワード入力のご負担を軽減できたと思います。

SNSを通じた情報発信

山梨県栄養士会では、現在、以下の3つのSNSを用いた情報発信を行っています（表1）。SNSごとに、更新頻度や発信する内容が異なります。特に、Twitterアカウントをフォローまたはリスト登録、LINEアカウントを友だち登録していただきますと、効率的に情報が得られると思います。

表1:山梨県栄養士会が2022年11月現在運用中のSNS一覧

Twitter 公式アカウント	主に当会ホームページや日本栄養士会ホームページの更新情報について、定期的についートを行っているアカウントです。情報収集にご活用いただけます。Instagram と LINE に比べると、更新頻度は高めです。
Instagram 公式アカウント	主に当会やホームページ運営委員の活動などを、写真つきで紹介していくアカウントです。
LINE 公式アカウント	当会から発信する情報の内、特に重要な情報を厳選して、月1~2回程度を目安にお知らせするアカウントです。情報収集にご活用いただけます。

QRコード一覧

山梨県栄養士会				日本栄養士会 ホームページ
ホームページ	Twitter	Instagram	LINE	



事務局からのご案内



1. 会費納入について

◎会費納入方法

① クレジット支払（こちらをおすすめしています）

クレジット支払を希望の方は、日本栄養士会ホームページのマイページの「年会費－支払方法の変更」より手続きが出来ます。

「日本栄養士会マイページ」ログイン用のパスワードがご不明な会員は、山梨県栄養士会事務局までご連絡ください。

② 口座振り込み（毎年3月31日までに振込み下さい）または自動引落にて支払（毎年4月10日に引落します）

口座振り込みの方は、下記いずれかの口座にお振込みください。

☆山梨中央銀行の場合

山梨中央銀行甲府駅前支店
（普通）287296
（社）山梨県栄養士会

☆ゆうちょ銀行の場合

口座 10890-11752671
（社）山梨県栄養士会

会 費 の 金 額

日本栄養士会費	6,500円
山梨県栄養士会費	7,500円
連盟会費（連盟の口座）	2,000円

（※会費の領収書は通帳記載、コンビニ払込受領証等により代えさせて頂いておりますが、必要な場合は、事務局までご連絡下さい。）

2. 会員証を紛失したら？

紛失の場合は有料（1,100円）にて再発行となります。再発行申請は「日本栄養士会ホームページ」、「お問い合わせ欄」内の「会員証の再交付について」をご確認下さい。

3. 会員情報の変更はお早めに！！

- ・住所が変わった時・・・
- ・勤務先が変わった時・・・
- ・結婚等で姓が変わった時・・・
- ・県外に引っ越しの時 → <転出届>
- ・退会の時 → <退会届>

☆これらの変更があった時は、「日本栄養士会マイページ」にてご自身で変更をお願いいたします。

4. 事務局の年末・年始について

令和4年12月27日（火）～令和5年1月4日（水）までお休みとなります。

◎編集委員

渡邊 瑞穂、河西 瑞穂、赤池 純奈、荻野 早紀
天野江津子、宮川 善美、小林富士子、二子石映菜

編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。

長引くコロナ禍で大変なご苦勞をされている会員の皆さまも多いことと思います。本会も研修会のあり方など試行錯誤して運営しております。この栄養やまなしも会員の皆さんに本会の必要な情報が届けられるようにと企画しました。ホームページと合わせて、情報を活用していただけますようお願いいたします。

会員の皆さまが新しい一年も健康で御活躍されることをお祈り申し上げます。

（編集委員一同）

栄養やまなしNo.116 令和5年1月1日

発行所 公益社団法人山梨県栄養士会

〒400-0805 甲府市酒折1丁目1-11 日星ビル4階

TEL/FAX 055-222-8593

ホームページアドレス <http://www.eiyouyamanashi.jp/>

メールアドレス yamaei@sky.plala.or.jp

印刷所 株式会社オズプリンティング

◆山梨県栄養士会 HP の会員専用ページ用パスワード : yamaei2022